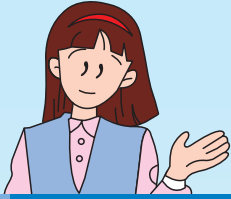


授業がもっとよくなる3観点



次の3観点を意識して、確認しながら毎日の授業をしてみませんか。

ねらい(つける力)を明確にしましょう。

授業の流れに**めりはり**をつけましょう。

ねらいの達成を見とどけましょう。

1時間の授業では

はじめ

ねらいを明確に



学習問題(課題)を黒板等に分かりやすく示しましょう。

なか
(追究)

めりはりをつけて

学習内容に応じて

- ・触れて
- ・かかわって
- ・考えて
- ・感じて

学ぶ

場面をつくりましょう。



おわり

ねらいの達成を見とどけて

見返しや、定着・発展問題を行う時間をとりましょう。



授業をもっとよくするには、
学習環境を整えることも大事です。



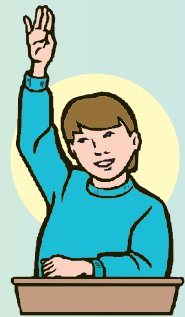
● 授業を始める前に

- 1 教具や教材等を準備し、
教室の整理をしてから授業を始めましょう。
- 2 欠席者・遅刻者・保健室等利用者の確認をし、
出席者全員がそろっていることを確認しましょう。



● 授業では

- 3 返事や発言の仕方、聞く姿勢など
授業ルールを確立しましょう。
- 4 積極的に声をかけたり、よい点を認めたりするなど
児童生徒とのかかわりを大事にしましょう。
- 5 開始時刻と終了時刻を厳守しましょう。



● 授業のあとは

- 6 プリントやノートなどの整理を呼びかけて、
児童生徒がいつでも学習の見返しができるようにしましょう。
- 7 欠席した児童生徒へは、連絡帳等でおよその学習内容を
伝え、配布物が届くようにしましょう。



詳しくは、県教育委員会ホームページ(学校教育情報)

平成22年度「教育課程編成・学習指導・学級づくりの基本」(通称:青本)参照